

第2回 都市計画道路見直し（素案）

資料編

目 次	
1. バブリックコメント資料	1
2. バブリックコメント実施結果	10
3. 区別評価結果	18
4. 路線別カルテ	28
5. 評価結果の基礎集計	88
6. 検討体制について	109

2022年（令和4年）3月

長野市 都市計画道路見直し検討部会

1. パブリックコメント資料

長野市 都市計画道路見直し方針（案） パブリックコメントの実施について

市民の皆さんからのご意見、ご提案を募集します。
別紙「長野市 都市計画道路見直し方針(案)」に関する
意見書」に必要事項をご記入の上、ご提出ください。

令和3年8月

長野市 都市整備部 都市政策課

○ 都市計画道路とは

都市計画法に定められた都市施設で、将来のまちの形を見据えて計画された、都中の骨格を形成する道路です。

○ 都市計画道路見直しの 目的 と コンセプト

～ ちようどういらい大きさのまちを目指して ～

将来にわたって、選択と集中による効果的で効率的な整備を推進するため、適切な規模で、適正な配置となるように都市計画道路を見直します。

これまでは…

- ・人口の増加
- ・高度経済成長
- ・急速な自動車の普及

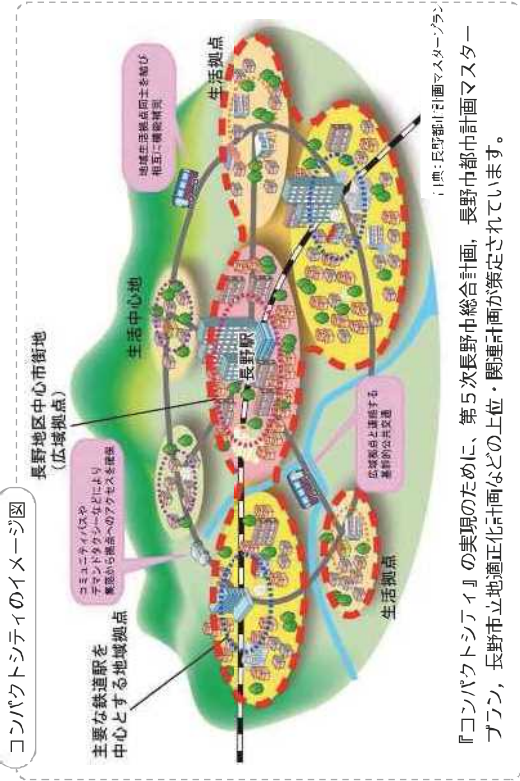
都市の拡大



これからは…

- ・人口の減少
- ・経済成長の鈍化
- ・交通量の減少

コンパクトシティ
への転換



○ 都市計画道路の見直し方法

① 見直し対象路線・区間の設定

整備済みと事業中を除く 未整備路線を見直し対象 としました。

② 見直し評価指標による道路機能の整理

有効性・代替性・実現性の観点から指標を設定し、道路機能を整理しました。

有効性	期待される効果・機能は何か。
代替性	現道を活用できるか。近隣の道路で代替できるか。
実現性	事業上の課題の有無。

※このページに評価指標を5割

③ 見直し評価指標による“区間別”評価

道路機能の整理結果をもとに、“区間別”に以下の3つに分類し、総合的な検証に向けて基礎的な評価としました。

課題なし	代替路などが存在せず、実現性に問題がない区間
課題あり (有効性高い)	代替路などが存在する、または実現性に問題がある区間 (有効性の該当数が全体の平均以上)
課題あり (有効性低い)	代替路などが存在する、または実現性に問題がある区間 (有効性の該当数が全体の平均未満)

④ “道路網”としての総合的な検証

“区間別”評価結果を参照しつつ、“道路網”としての総合的な検証を行い、各区分を「存続候補」または「廃止候補」に分類し「都市計画道路見直し方針（案）」を作成しました。

存続候補	今回の見直しでは廃止や変更等を行わない路線の候補
廃止候補	説明会の実施や関係機関と協議・調整を進めていく路線の候補

※このページに検証項目を掲載

○ 都市計画道路見直し方針(案)

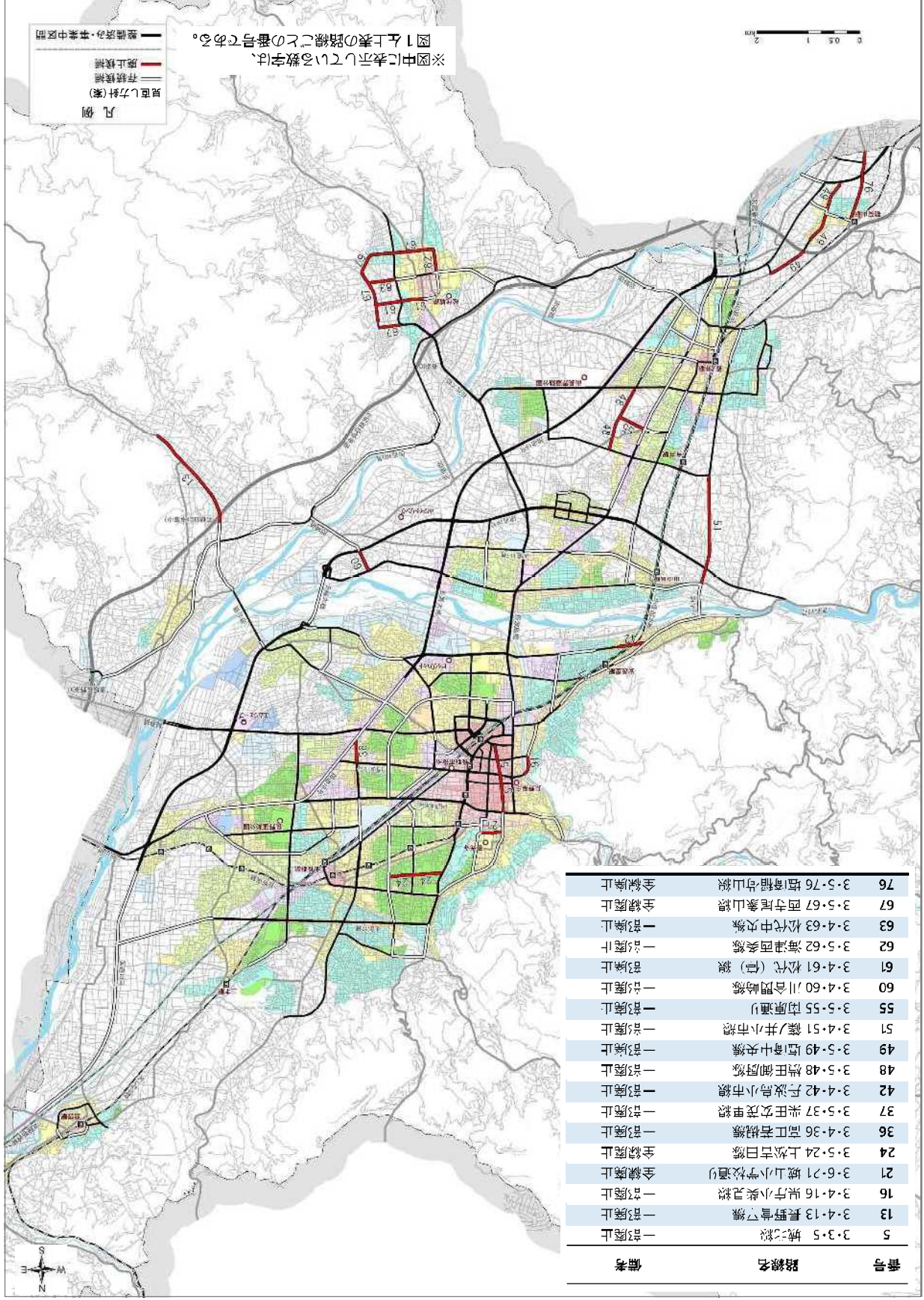
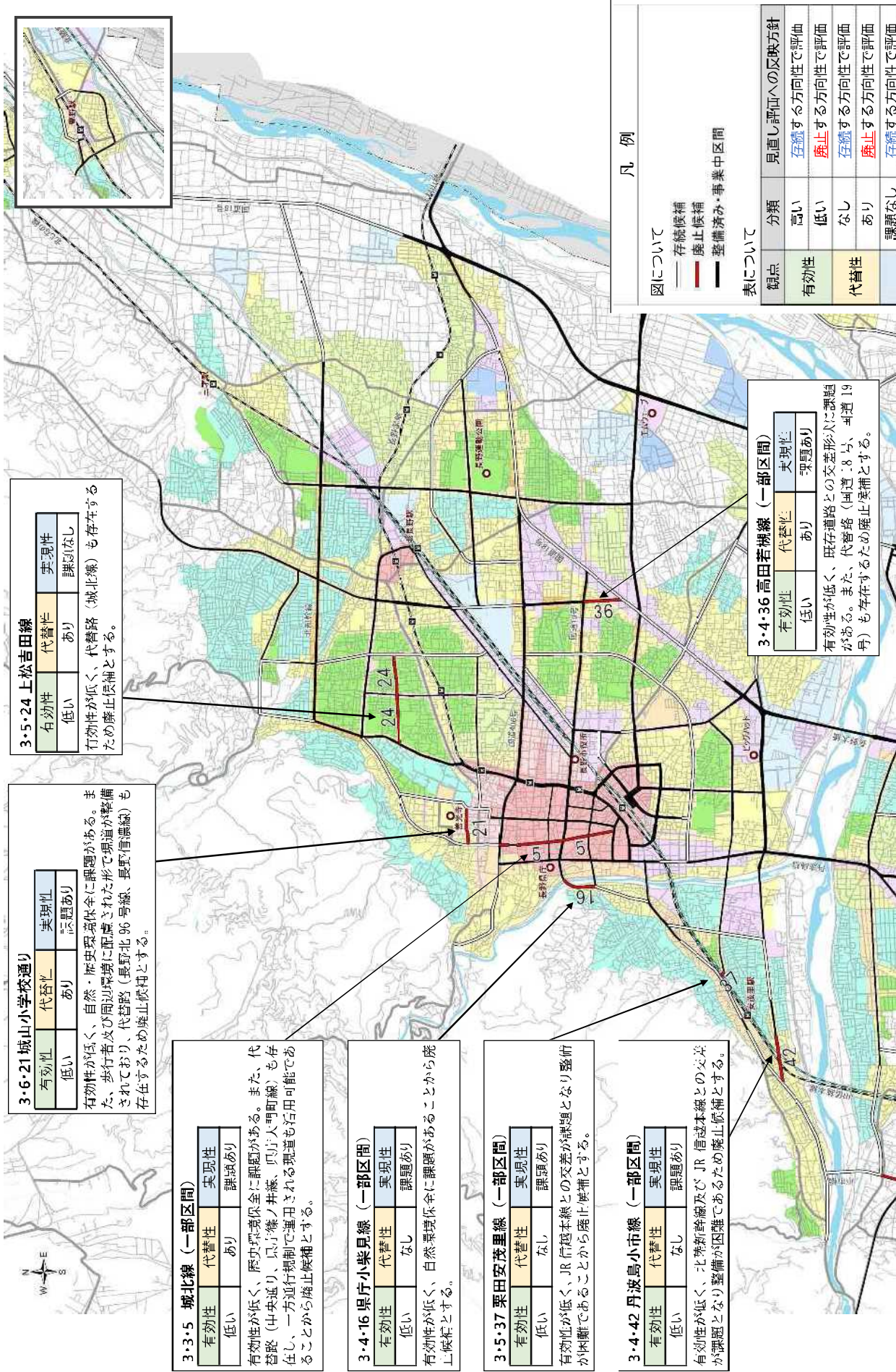


図1 都市計画道路見直し方針(案)



3・6・21 城山小学校通り

有効性	代替性	実現性
低い	あり	課題あり

有効性が低く、自然・歴史環境保全に課題がある。また、代替路（中央通り、京山線ノ井橋、町内人町筋）も存在し、一方通行規制で運用される現道も活用可能であることから廃止候補とする。

3・5・24 上松吉田線

有効性	代替性	実現性
低い	あり	課題なし

有効性が低く、代替路（城北線）も存在するため廃止候補とする。

3・3・5 城北線（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	あり	課題あり

有効性が低く、歴史環境保全に課題がある。また、代替路（中央通り、京山線ノ井橋、町内人町筋）も存在し、一方通行規制で運用される現道も活用可能であることから廃止候補とする。

3・4・16 県庁小柴見線（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	なし	課題あり

有効性が低く、自然環境保全に課題があることから廃止候補とする。

3・5・37 栗田安茂重線（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	なし	課題あり

有効性が低く、JR 信越本線との交差が課題となり整備が困難であることから廃止候補とする。

3・4・42 丹波島小市線（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	なし	課題あり

有効性が低く、北勢新幹線及び JR 信越本線との交差が課題となり整備が困難であるため廃止候補とする。

3・4・36 高田若槻線（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	あり	課題あり

有効性が低く、既存道路との交差形式に課題がある。また、代替路（国道：8号、国道19号）も存在するため廃止候補とする。

凡例

図について

- 存続候補
- 廃止候補
- 整備済み・事業中区間

表について

観点	分類	見直し評価への反映方針
有効性	高い	存続する方向性で評価
	低い	廃止する方向性で評価
代替性	なし	存続する方向性で評価
	あり	廃止する方向性で評価
実現性	課題なし	存続する方向性で評価
	課題あり	廃止する方向性で評価

図 2 都市計画道路見直し方針(案) 北部

3・4・51 篠ノ井小市線（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	あり	課題あり

有効性が低く、コンパクトなまちづくりを旨とする中で市街地の拡大を招く懸念がある。また、代官路（山ツ屋今井線）も存在するための廃止候補とする。

3・5・55 南原通り（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	なし	課題なし

有効性が低く、接線先の横山宿原線の一部区間が廃止候補となり都市計画道路としての連続性がなくなることから廃止候補とする。

3・5・48 横田御厨線（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	あり	課題あり

有効性が低く、代官路（比野上田線）も存在するための廃止候補とする。

3・5・76 塩崎稲荷山線

有効性	代替性	実現性
低い	あり	課題あり

有効性が低く、コンパクトなまちづくりを旨とする中で市街地の拡大を招く懸念がある。また、県道が活用可能であることから廃止候補とする。

3・5・49 塩崎中央線（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	あり	課題あり

有効性が低く、代官路（長野上田線）も存在するための廃止候補とする。

3・4・60 川合関崎線（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	なし	課題あり

有効性が低く、コンパクトなまちづくりを旨とする中で市街地の拡大を招く懸念があることから廃止候補とする。

3・4・13 長野菅平線（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	あり	課題あり

有効性が低く、コンパクトなまちづくりを旨とする中で市街地の拡大を招く懸念がある。また、県道が活用可能であることから廃止候補とする。

3・4・63 松代中央線（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	あり	課題あり

有効性が低く、歴史環境保全に課題があり、コンパクトなまちづくりを旨とする中で市街地の拡大を招く懸念がある。また、活用可能な現道及び代官路（松代西233号線）も存在していることから廃止候補とする。

3・4・61 松代（停）線（一部区間）

有効性	代替性	実現性
低い	なし	課題あり

有効性が低く、歴史環境保全に課題があり、コンパクトなまちづくりを旨とする中で市街地の拡大を招く懸念があることから廃止候補とする。

3・5・62 海津西条線（一部区間）

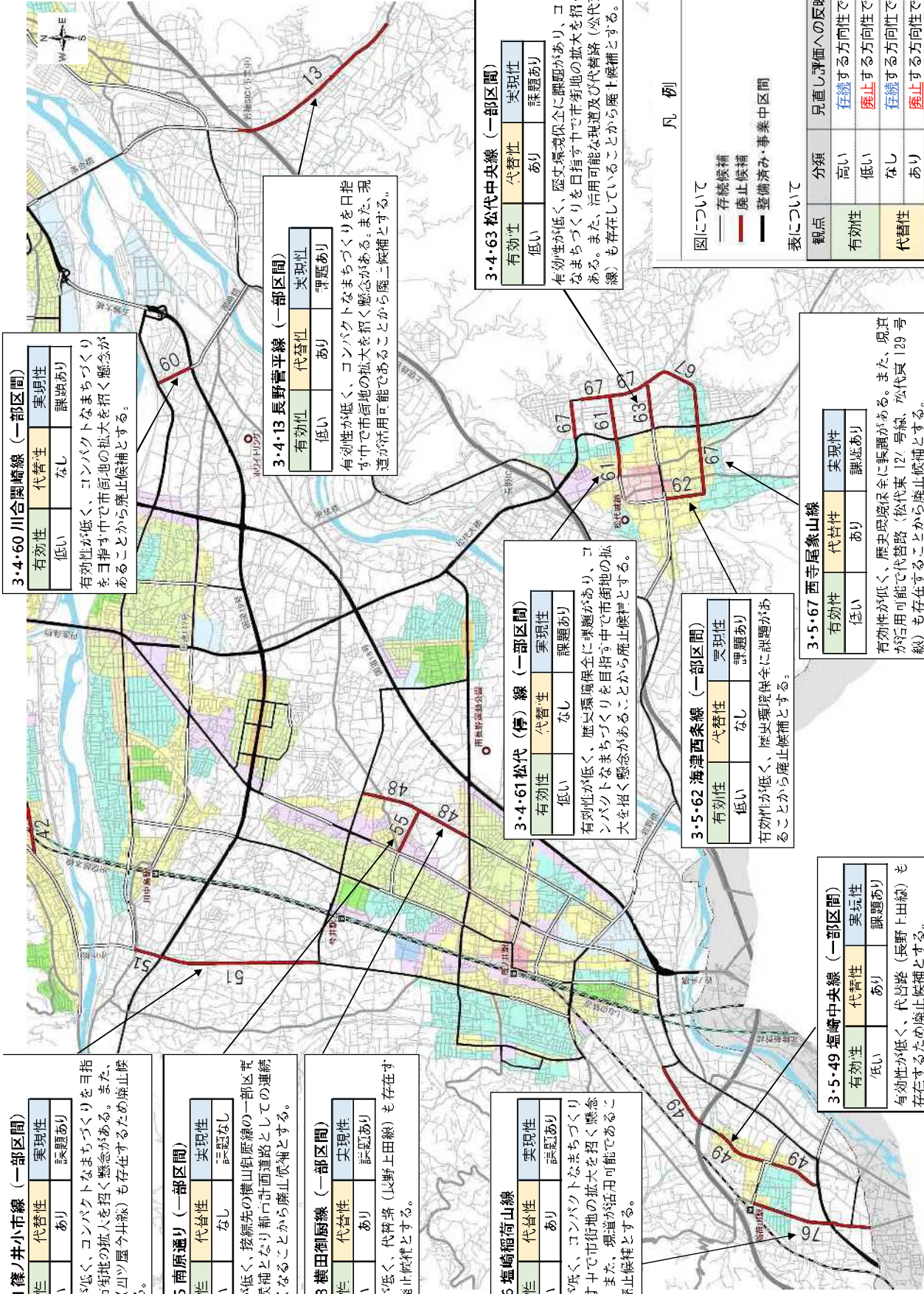
有効性	代替性	実現性
低い	なし	課題あり

有効性が低く、歴史環境保全に課題があることから廃止候補とする。

3・5・67 西寺尾象山線

有効性	代替性	実現性
低い	あり	課題あり

有効性が低く、歴史環境保全に課題がある。また、県道が活用可能で代官路（松代東127号線、松代東129号線）も存在することから廃止候補とする。



凡例

図について

- 存続候補
- - - 廃止候補
- 整備済み・事業中区間

表について

観点	分類	見直し評価への反映方針
有効性	高い	存続する方向性で評価
	低い	廃止する方向性で評価
	なし	存続する方向性で評価
代替性	あり	廃止する方向性で評価
	課題なし	存続する方向性で評価
実現性	課題あり	廃止する方向性で評価

図 3 都市計画道路見直し方針(案) 南部